

## 村松 尚 議員

### 国道1号バイパス4車線化実現に向けて

**Q** 問 4車線化実現のために、国・県への要望はどのように対応したか。

**A** 答 「島田磐田間バイパス建設促進期成同盟会」を通じた要望活動のほか、さまざまな機会をとらえて国・県に強く要望している。さらに本年度は、新天竜川橋の関連工事が完成することを受け、磐田市とともに両市長、議長、商工会議所会頭で、国土交通省と中部地方整備局、県選出の国会議員に「国道1号磐田・袋井バイパス4車線化整備促進に関する要望活動」を行った。今後も近隣自治体との連携を緊密にし、国・県に強く働きかけていきたい。

### 久能地区内の3級市道整備の考えは

**Q** 問 住宅密集地での道幅の狭い市道の整備は、今後どのように行っていくのか。

**A** 答 久能地区内の生活道路は、地元要望に基づき3級市道の拡幅整備に着手しているが、引き続き地元と土地所有者の承諾が得られていることを条件に、沿道利用等を総合的に判断し順次整備をしていきたい。



国道1号バイパス

## 戸塚 和 議員

### 海岸保全の考え方は

**Q** 問 浅羽海岸は、海岸浸食や農地の荒廃、悪臭と多く問題が取り上げられているが、特に松くい虫による松枯れは見るも無残な状況である。グリーンウェーブキャンペーンで植樹した防風林帯を次世代に継承する取り組みは。

**A** 答 地元自治会が主体となって、小学生、中学生や市内の協力企業にも参加を呼びかけるなど、市民と行政が一体となって次世代に継承できる組織づくりを進めることが必要であると考えている。

### 友好都市との交流はどうか

**Q** 問 市民と行政が一体となり、北杜市・塩尻市と、文化・交流・スポーツの交流を通して積極的に意義のある交流を望んでいるが。

**A** 答 今後とも各種イベントを通じた交流や市ホームページなどを活用した情報の交流などを進めていく。友好都市との交流を活発にしていくためには、市民の盛り上がりも大切なため、今後も市民ともどもの交流を願っている。



浅羽海岸付近の松枯れの様子